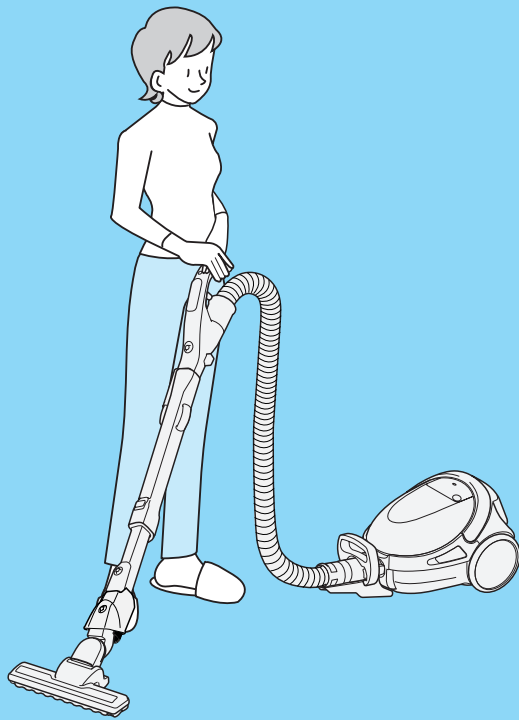


日立掃除機 CV-P50J



PREMIUM

日立クリーナー プレミアム

このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

もくじ

ページ

安全上のご注意

2

各部のなまえと準備

4

操作のしかた

6

上手なお掃除のしかた

8

あとかたづけ

10

ごみすてサインと保護装置について

11

ごみがたまったら

13

お手入れ

14

故障かなと思ったら

18

アフターサービスと保証について

19

別売り部品

20

仕様

20



安全上のご注意




必ずお守りください




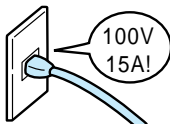

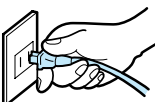

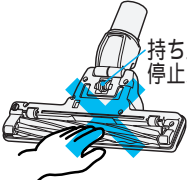



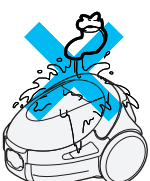

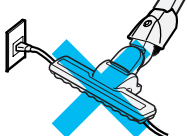







ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	 「警告や注意を促す」内容のものです。
	 してはいけない「禁止」内容のものです。
	 必ず実行していただく「指示」内容のものです。

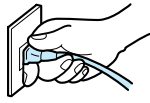
 警告	
 絶対に分解したり修理・改造しない 分解禁止 <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電・けがの原因になります。 ● 修理は販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。 	 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う 100V 15A以上 <ul style="list-style-type: none"> ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。 
 お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く 電源プラグを抜く また、ぬれた手で抜き差ししない <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。  <p>ぬれた手はふいてから</p>	 パワーヘッドの回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない 接触禁止 <ul style="list-style-type: none"> ● 持ち上げ停止スイッチに触れると回転ブラシが回転し、手などをけがすることがあります。 ● 特にお子さまにはご注意ください。  <p>持ち上げ停止スイッチ</p>
 灯油、ガソリン、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない 禁止 ガラス、じゅうたん洗剤などの泡、カーボン粉・鉄粉・洗剤・多量の小麦粉など、押しピン、針・ひも 水・ぬれたごみ <ul style="list-style-type: none"> ● 火災や爆発の原因になります。 	 水洗いや風呂場での使用は絶対にしない 水ぬれ禁止 <ul style="list-style-type: none"> ● 感電する場合があります。  
 電源コードを回転ブラシに巻き込まない 禁止 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。 	 電源コードを傷つけない 禁止 { 傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない } <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 
 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る 清掃 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 	 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない 禁止 <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・発火の原因になります。 
 電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込む <ul style="list-style-type: none"> ● 差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。 	

⚠ 注意



電源プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

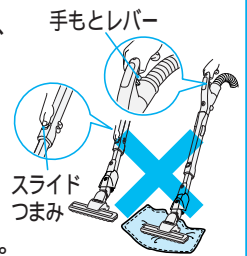


- 感電やショートして発火することがあります。



禁止

吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせたり手もとレバーを引かない

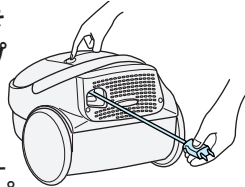


- 延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。



電源プラグを持つ

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

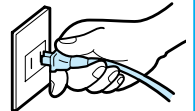


- 電源プラグが当たってけがをすることがあります。



電源プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く



- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



禁止

引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない

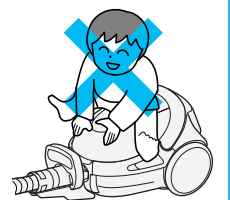


- 爆発や火災の原因になります。



禁止

本体に乗らない

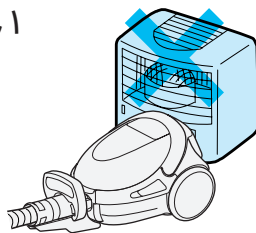


- 転倒などでけがをすることがあります。



火気禁止

火気に近づけない

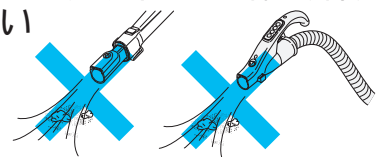


- 本体の変形によるショート・発火の原因になります。



禁止

ホースや延長管の先端で掃除しない

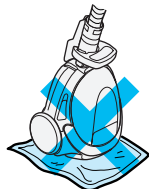


- 感電や故障の原因になります。



禁止

排気口をふさがない

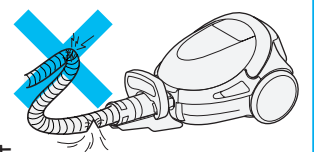


- 火災の原因になります。



禁止

破れたり、傷ついたホースを使わない

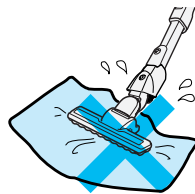


- 感電の原因になります。



禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

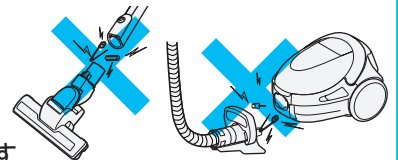


- 過熱による本体の変形・発火の原因になります。



禁止

ホース差し込み口、ホース、延長管の接点にピンなどを入れない



- 感電や故障の原因になります。



純正品を使う

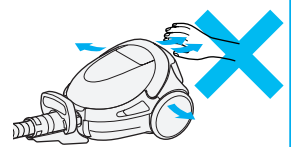
パックフィルターは必ず日立純正 CV-型用パックフィルターを使う

- 当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。



禁止

排気口に手や足を近づけない

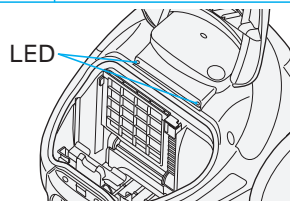


- 排気により、やけどをすることがあります。排気は、本体後部と車輪から出ます。



禁止

LEDの光を直視しない

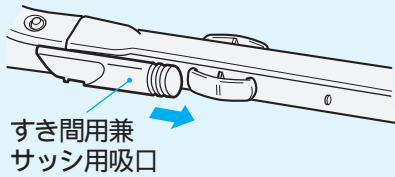


- 目を痛めることがあります。

各部のなまえと準備 (組み立てかた)

すき間用兼サッシ用吸口

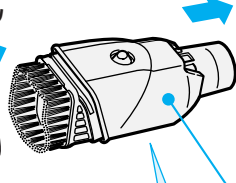
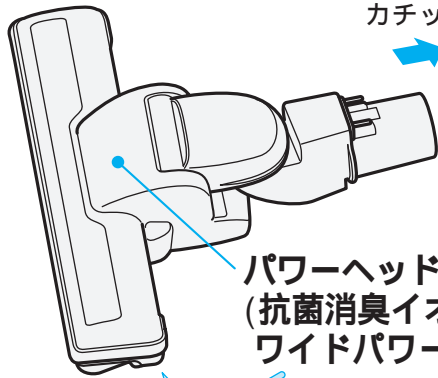
左右のフックのどちら側にも差し込めます。



スライドつまみ

カチッ

カチッ



クルッとブラシ

👉 8、15

👉 8、15

ホーススタンド

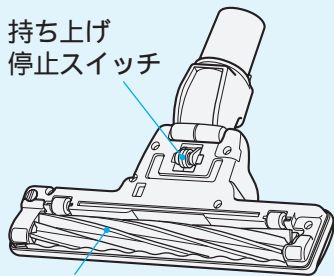
👉 10

フック (ツールホルダー)

延長管 (サットズームパイプ)

裏側

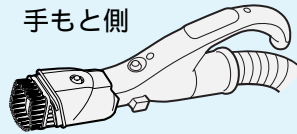
持ち上げ
停止スイッチ



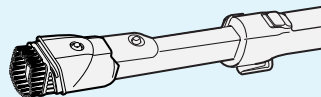
回転ブラシ
(ナノチタン8条回転ブラシ)

手もと側、吸口側の
どちらでも接続できます。

手もと側



吸口側

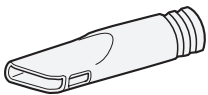


ホース

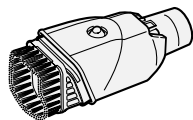
本体つぎて

付属応用部品

すき間用兼サッシ用
吸口(1個) 👉 8



クルッとブラシ(1個)
👉 8、15



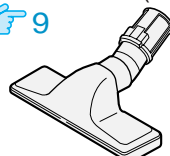
サットハンドル(1個)
👉 8



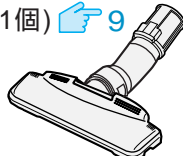
はたき吸口(1個)
👉 9、17



ふとん用吸口(1個)
👉 9



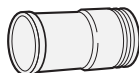
丸洗いフローリングヘッド
(1個) 👉 9



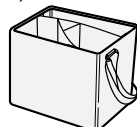
伸縮すき間用吸口(1個)
👉 9



別売り部品接続用
アタッチメント(1個)
👉 9

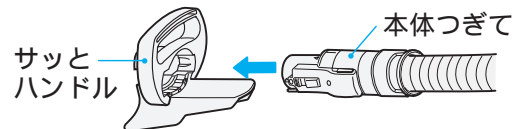


キャリングバッグ
(1個) 👉 11

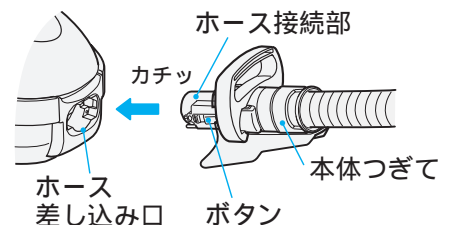


ホース・サットとハンドルの取り付けかた

- ① サットとハンドルを本体つぎてに奥まで
しっかりと取り付ける

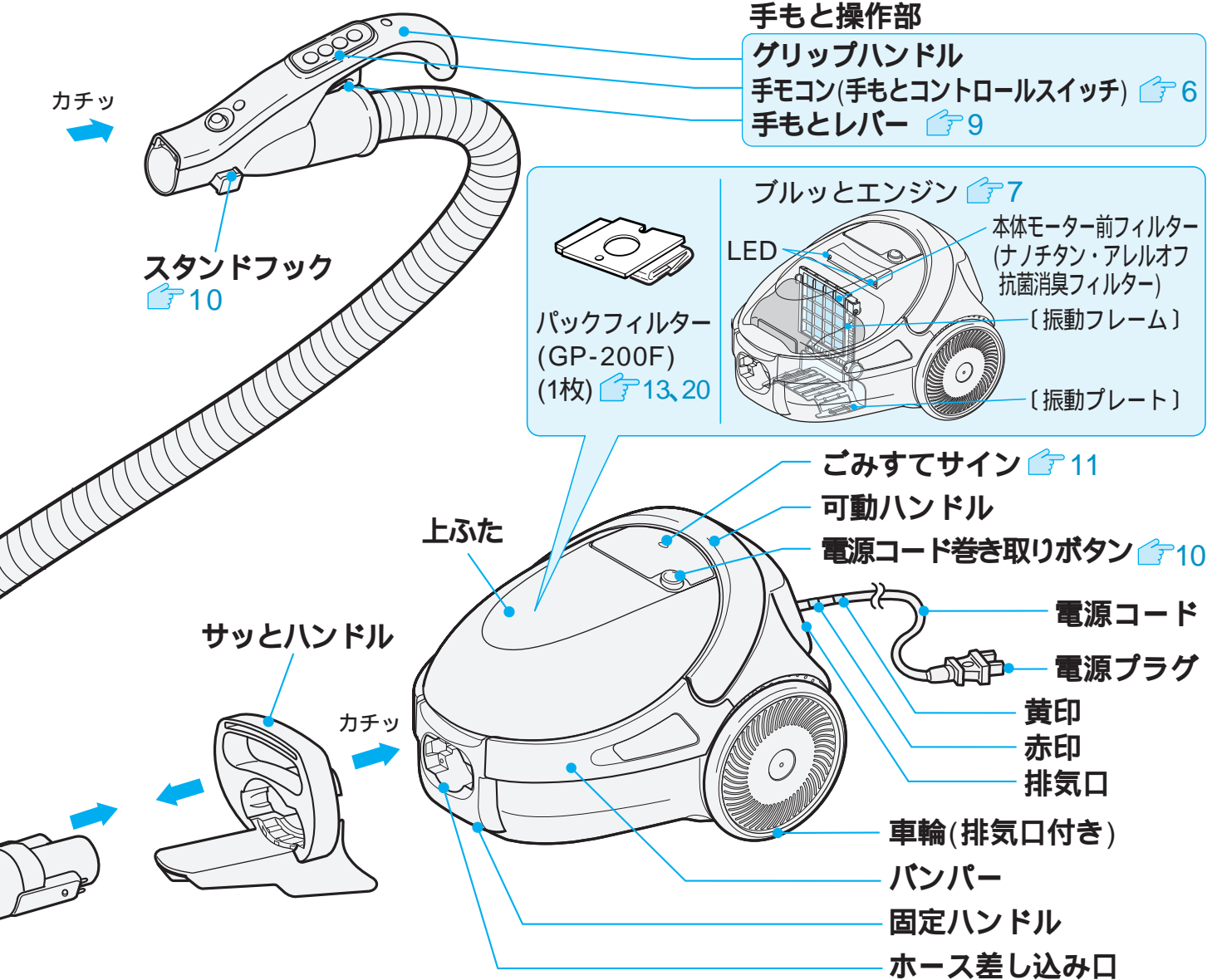


- ② ホース差し込み口とホース接続部を合わせ、
「カチッ」と音がするまで差し込む
● 外すときはボタンを押しながら抜きます。



下図の部品があることを確認してください。

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)



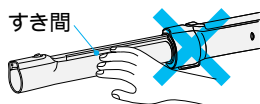
各部のなまえと準備

延長管の長さ調整のしかた

ホース、延長管、パワーヘッドをそれぞれつなぎ、スライドつまみをスライドしながら延長管を伸縮させる。または、パワーヘッドに足を添えて手もとレバーを引きながらグリップハンドルを上下させる

- 延長管やパワーヘッドを外すときはボタンを押しながら抜きます。

ご注意 ● 延長管のすき間に手などを入れないでください。けがをすることがあります。

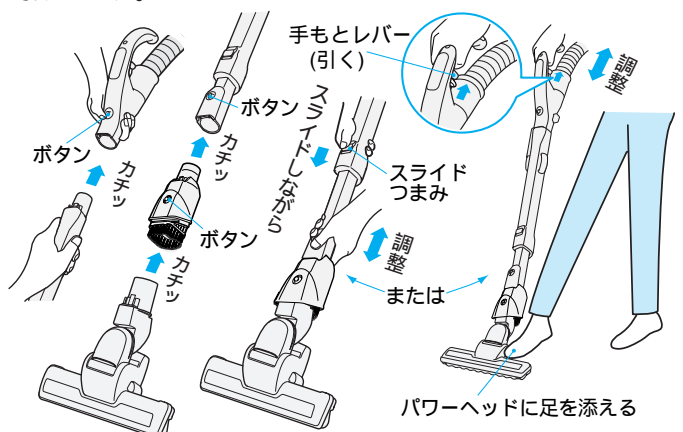
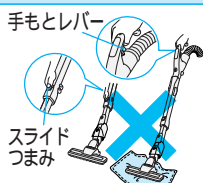


⚠ 注意



禁止

吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせたり手もとレバーを引かない
● 延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。



操作のしかた

手モコン(手もとコントロールスイッチ)について

パワーブラシスイッチ

パワーヘッドの回転ブラシ(パワーブラシ)を回転させたり、止めたりすることができます。

- 押すごとに「切」「入」の順に切り換わります。(パワーブラシスイッチでは掃除機本体は運転しません)

運転スイッチ

強/弱スイッチ

- 押すごとに「強」「弱」「強」...の順に切り換わります。

標準スイッチ

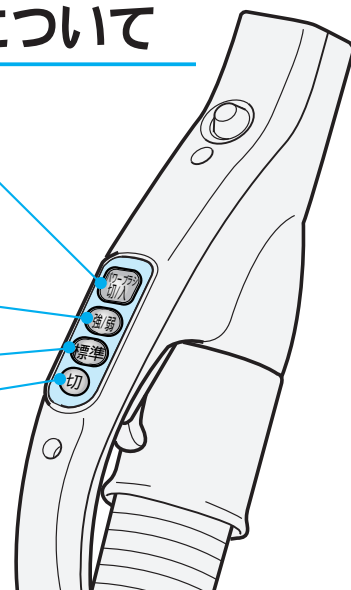
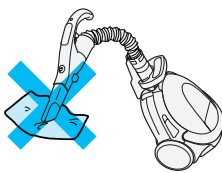
切スイッチ

運転を止めるときに押します。

- 「運転スイッチ」または「切スイッチ」で運転を切り換えたとき、本体のLEDが点滅します。

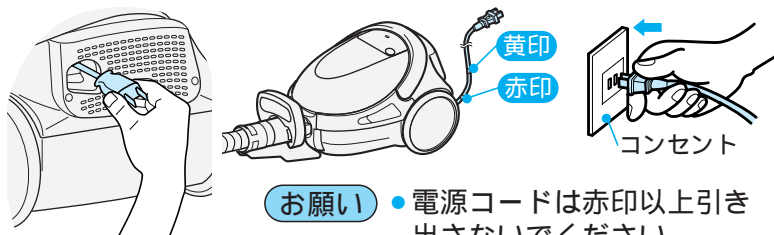
ご注意

- 手モコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。
- 吸込口をふさいだ状態で運転スイッチを押さないでください。ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。



お掃除のしかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む



- お願い** ● 電源コードは赤印以上引き出さないでください。

警告



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

100V
15A以上

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込む

- 差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。

2 運転スイッチを押す

標準	強	弱
ふつうのお掃除のときに	じゅうたんの念入りなお掃除やスピーディにさっとお掃除するときに	ゆか・たたみのお掃除のときやカーテンや薄い敷物など、弱い吸込力が必要なときに

- お願い** ● ゆか面の種類によっては、操作が重くなることがあります。このときは、**弱** に切り換えてください。

3 ゆか面の種類に応じてパワーヘッドを動かす

じゅうたん

前後にパワーヘッドを動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。

じゅうたんの毛がたくさん取れる場合
初めてのお掃除でじゅうたんのあそび毛がたくさん取れるため、ご使用に伴い徐々に少なくなります。



たたみ

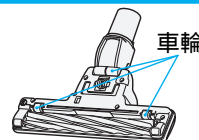
たたみの目にそって。たたみの傷つき防止になります。

ゆか

木の合わせ目にそって。ゆかの傷つき防止になります。

ご注意

- ひのきなどのやわらかいゆかの場合には、パワーヘッドをゆかに強く押しつけないでください。ゆかの傷つきを防ぐためです。
- 車輪が磨耗していると、ゆかを傷つけるおそれがあります。磨耗しているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。



ブルツとエンジン(コード式自動チリ落とし機構)

電源コードを引き出すときに、自動的にパックフィルターのチリを落とします。

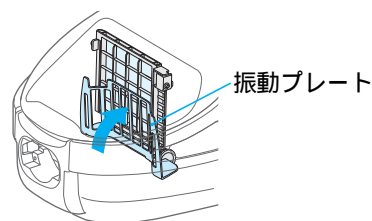
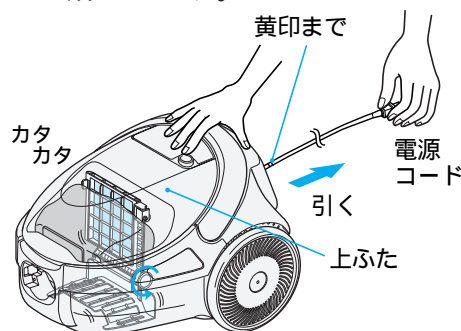
- 電源コードを引き出すとき、巻き取る時のカタカタ音はチリ落とし機構の音ですので異常ではありません。
- 運転中に電源コードを引き出すと、停止時よりも大きな音が発生することがありますが異常ではありません。
- 電源コードを巻き取るときは、チリ落としをしません。

お願い

- チリ落としの効果を出すため、お掃除のときは電源コードを黄印まで引き出してください。
- 振動プレートの下にごみがこぼれたときは、振動プレートを持ち上げ、ごみを取り除いてください。

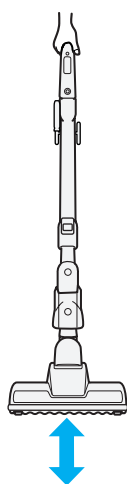
ご注意

- 振動プレートの振動で、手などをけがすることがありますので、電源コードを引き出す際は、上ふたを必ず閉めてご使用ください。
- 当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、チリ落とし機構の振動で、パックフィルターが破れるおそれがあります。

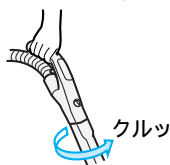


パワーヘッドの動きについて

通常のお掃除



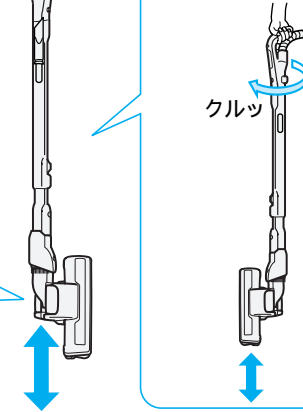
手もとをひねると、パワーヘッドの向きが変わります。



浮き上がらないようにして使用してください。

壁際や狭いところのお掃除

- 左右どちらの方向にも動かせます。



パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチについて

警告



接触禁止

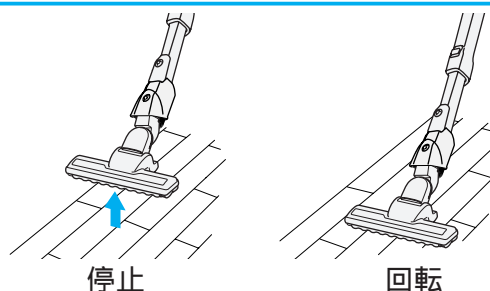
パワーヘッドの回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない

- 持ち上げ停止スイッチに触れると回転ブラシが回転し、手などをけがすることがあります。
- 特にお子さまにはご注意ください。



パワーヘッドをゆか面から浮かせると、安全のために持ち上げ停止スイッチが働いて回転ブラシが止まります。

- 持ち上げ停止スイッチ部のお手入れは 16



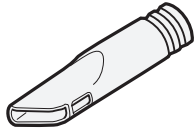
上手なお掃除のしかた

付属応用部品

すき間用兼サッシ用吸口

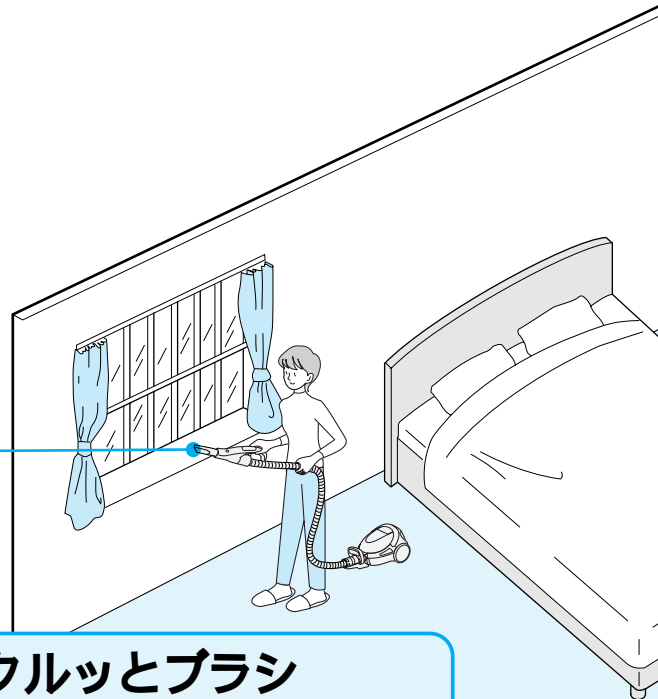
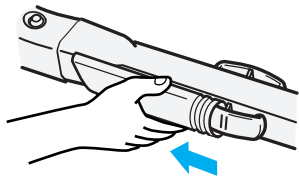
こんなところのお掃除に

- 階段の隅
- 押し入れの隅
- 家具の間
- ソファの隅
- ゆかの隅
- サッシの溝



(水洗いができます)

取り外しかた
すき間用兼サッシ
用吸口を矢印の方向
へ引っ張る



サッとハンドル

階段など狭い場所で本体を移動させるときは、サッとハンドルを使うと便利です。

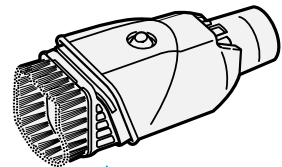


- ご注意** ● 本体の落下や、電源コードの傷つきにご注意ください。

クルッとブラシ

「標準」運転で

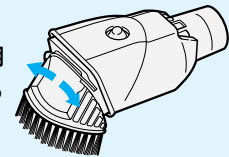
- 家具
- 棚
- 天井、壁
- ブラインド
- エアコン
- 照明器具
- ソファ



「弱」運転で

- カーテン
- 薄い敷物

ブラシの角度を変えられます。

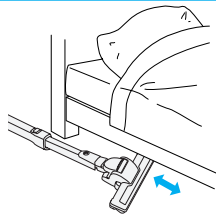


- ご注意** ● ピアノなど特にやわらかい場所には押しつけないでください。傷つきを防ぐためです。

パワーヘッド

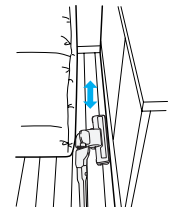
ベッドの下など

ゆか面より約8cm以上のすき間があれば、延長管を寝かせると奥までお掃除できます。



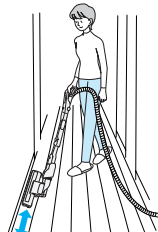
家具と家具のすき間

手もとのひねりでパワーヘッドの向きを調節すると、狭い場所にも吸口が届きます。



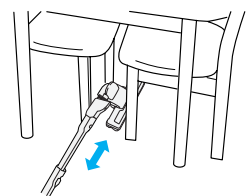
お部屋の隅や壁際

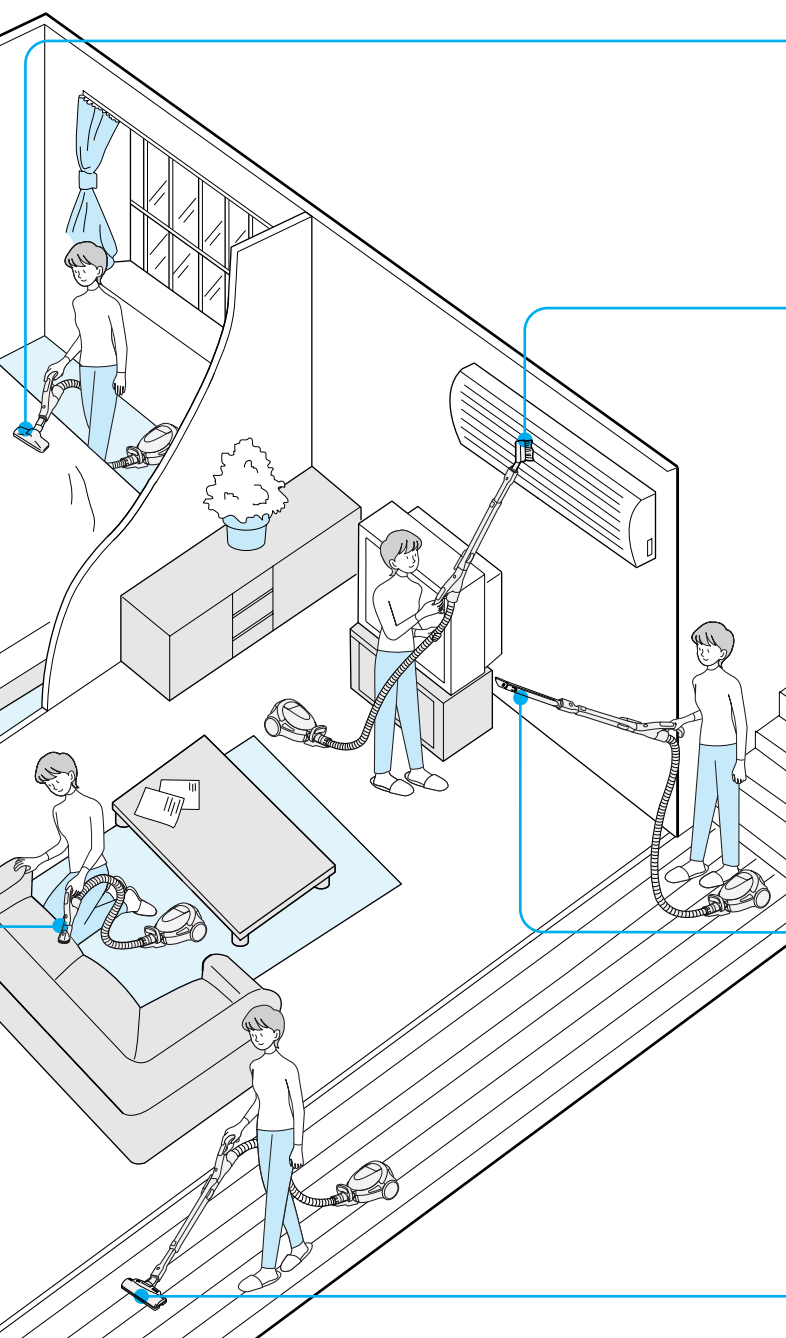
壁際にパワーヘッドの向きを合わせて、縦向きにお掃除すると便利です。



テーブルの下

手もとのひねりでパワーヘッドの向きを調節すると家具などを移動しなくてもお掃除できます。



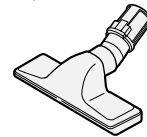


ふとん用吸口

手もとと操作部に差しして使うと便利です。

「弱」運転で

- ふとん ●毛布
- シーツ ●ベッド



(水洗いが
できます)

はたき吸口

はたき感覚でブラインド、障子、家具
などのお掃除に

- ブラインド ●AV・OA機器 ●エアコン
- 棚 ●障子

- 家具
- カーテン
- 薄い敷物
- 障子



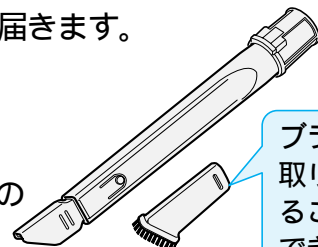
吸口の角度
を変えられ
ます。

(ブラシ部分は水洗いができます 17)

伸縮すき間用吸口

すき間の奥まで届きます。

- サッシの溝
- ソファの隅
- 家具の間
- ゆかやたたみの
継ぎ目
- 敷居



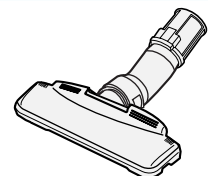
ブラシを
取り付け
ることも
できます。

(水洗いができます)

丸洗いフローリングヘッド

「標準」運転で

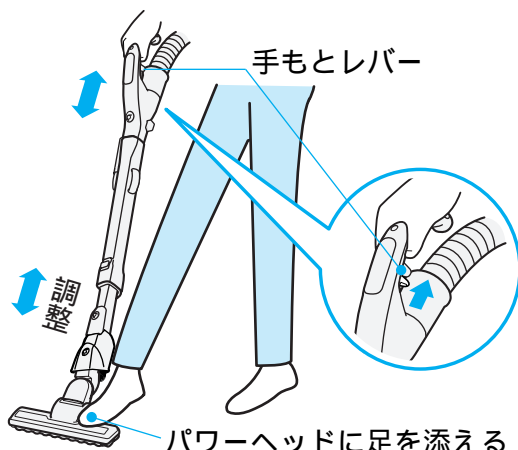
- ゆか、たたみ、タイル
- 夜、静かにお掃除
したいとき



(水洗いができます)

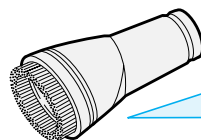
延長管の長さを調節するには...

- パワーヘッドに足を添えて手もととレバーを引いて調整すると、とても便利です。

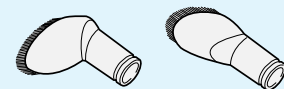


あると便利な別売り部品 20

柵用自在吸口 (D-TJ2)

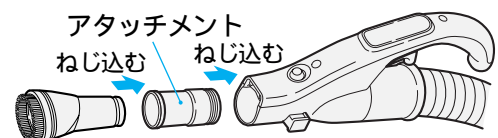


吸口の角度を変えられます。



- お願い** ご使用の際は、延長管またはホースに「別売り部品接続用アタッチメント」4を差し込んでお使いください。

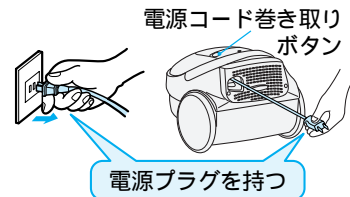
アタッチメント
ねじ込む



あとかたづけ

電源コードの巻き取り

電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(Ⓜ)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。(跳ね上がりによるけが、家具への傷つきを防ぐためです)



⚠ 注意



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

電源プラグを持つ

- 感電やショートして発火することがあります。



電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

電源プラグを持つ

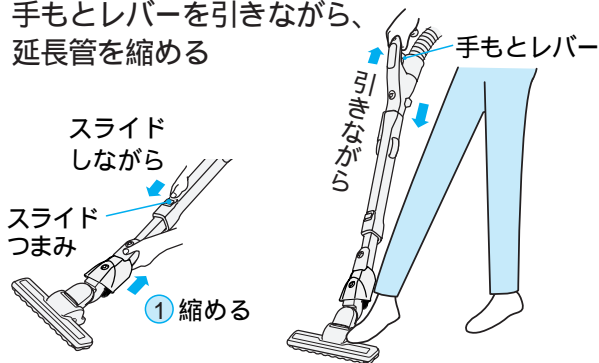
- 電源プラグが当たってけがをすることがあります。

スタンド収納

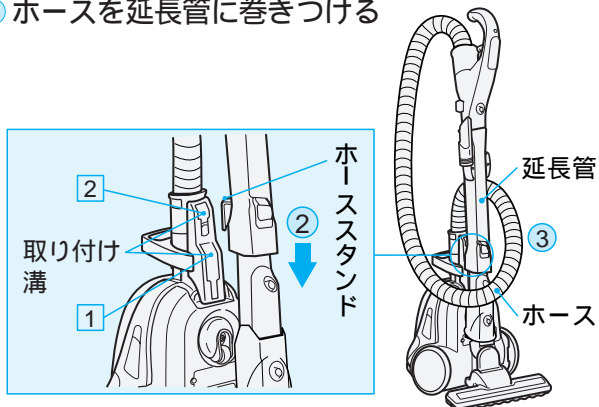
- コンパクト収納をおすすめします。

簡単収納

- ① スライドつまみをスライドしながら、または、手もとレバーを引きながら、延長管を縮める



- ② 取り付け溝にホーススタンドを差し込む
- ③ ホースを延長管に巻きつける



クルッとブラシを手もと側につけているときは ① の取り付け溝に、延長管の先につけているときは ② の取り付け溝に差し込んでください。

ご注意

- スタンド収納状態のまま持ち運ばないでください。(ホースや延長管が外れた場合危険です)

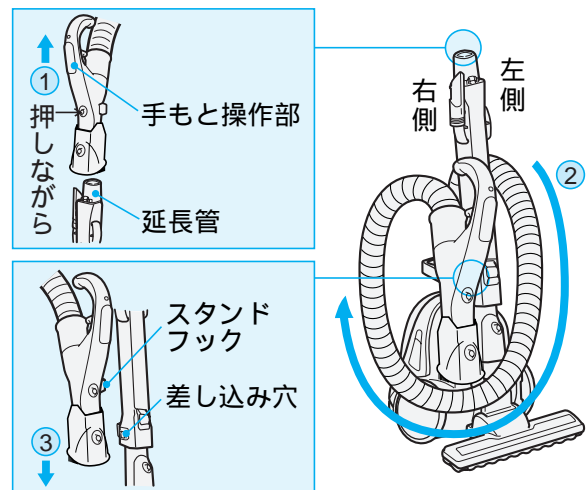
お願い

- 長期間使用しないときや、狭い所に収納するときは、コンパクト収納にしてください。
- ストープの近くや高温になる場所での収納はしないでください。
- ホースが変形するような状態での収納はしないでください。

コンパクト収納

簡単収納から、さらにコンパクトに収納できます。

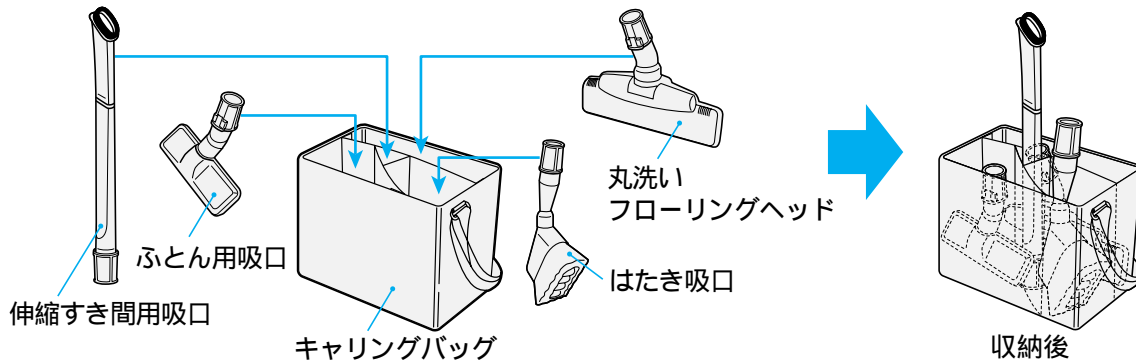
- ① 手もと操作部を延長管から外す
- ② 延長管にホースを巻きつける
- ③ 差し込み穴にスタンドフックを差し込む



収納前に、すき間用兼サッシ用吸口が延長管フックの右下に付いている場合、左側に付け替えてください。

付属応用部品の収納

ふとん用吸口、はたき吸口、伸縮すき間用吸口、丸洗いフローリングヘッドは、キャリングバッグに収納できます。



- お願い**
- 付属品を収納する用途以外に使用しないでください。
 - 伸縮すき間用吸口は、ブラシ側を上にしてキャリングバッグに収納してください。

ごみすてサインと保護装置について

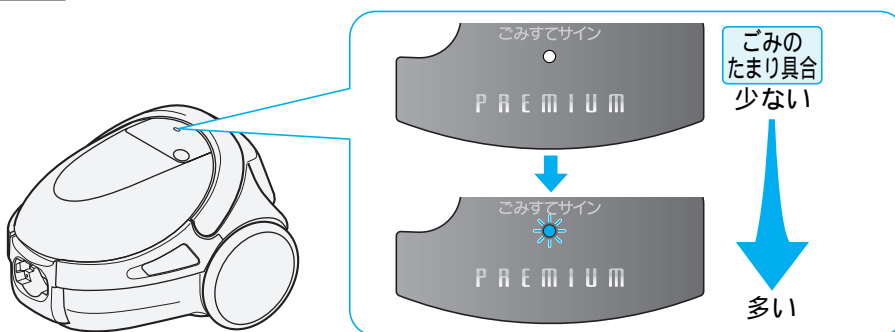
ごみすてサイン

パックフィルターの交換時期の目安をお知らせします。

ごみすてサインの確認のしかた

- 本体を「強」運転または「標準」運転させた状態で、パワーヘッドをゆかから浮かせて確認してください。
- 定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換してください。
- 「弱」運転時、ごみすてサインは点滅しません。
- 綿ごみなどが多い場合は、パックフィルターがいっぱいになってもごみすてサインが点滅しないことがあります。

消灯	あまりごみがたまっていません。
赤点滅	パックフィルターを交換してください。👉 13



お願い

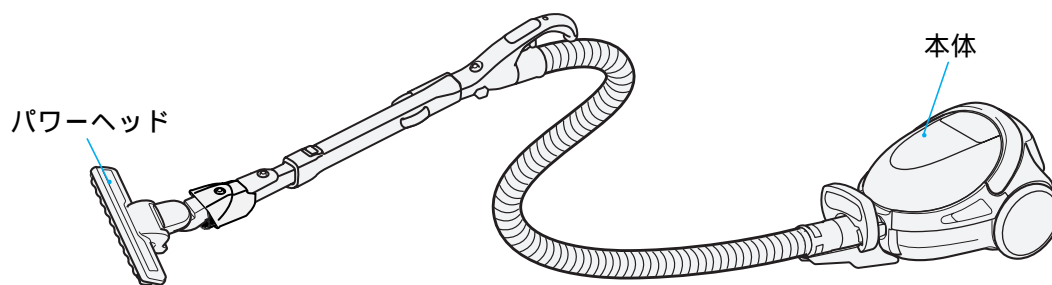
- すき間兼サッシ用吸口などをご使用のときは、吸口を外して確認してください。吸口が付いていると、吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なくごみすてサインが点滅することがあります。
- 目づまりしやすい砂ごみや土ぼこりを集中的に吸わせると、パックフィルターが目づまりし、少量のごみでもごみすてサインが点滅することがあります。このようなときは、パックフィルターを交換してください。

あとがたづけ

ごみすてサインと
保護装置について

ごみすてサインと保護装置について(続き)


保護装置(本体・パワーヘッド)



本体の保護装置について


ごみすてサインが点滅したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

処置のしかた


- ① 電源プラグを抜く
- ② ごみを捨てるか、またはホース、延長管、パワーヘッドなどに詰まったごみや排気口などをふさいでいる物を取り除く  13
- ③ 約1時間待って使用する

パワーヘッドの保護装置について

次の場合には保護装置が働いて、パワーヘッドのモーターが止まることがあります。

- 回転ブラシや軸受に異物(髪の毛や糸くずなど)が入り込んだ場合
- パワーヘッドを押しつけたり、特に薄いじゅうたん、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除した場合
- 空気取り入れ口  16 にごみが付着した場合

処置のしかた

- ① 電源プラグを抜く
- ② 回転ブラシ、軸受、空気取り入れ口などのごみを取り除く  16
- ③ 約5分間待って使用する

⚠ 注意



禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

- 過熱による本体の変形・発火の原因になります。



禁止

排気口をふさがない

- 火災の原因になります。



保護運転

- 本体の温度が高くなったときは、モーターの過熱防止のため自動的に電力を抑える保護運転になることがあります。そのまま使用できます。

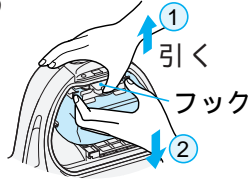
ごみの捨てかた

(最初に本体からホースを取り外してください)

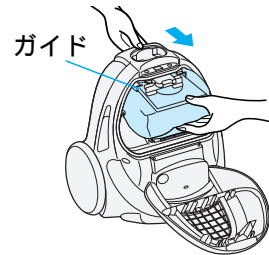
- 1 本体を立てて、可動ハンドルを倒した状態で上ふたを開く



- 2 ①フック(緑色)を図の矢印方向へ引き、②パックフィルターをフックから取り外す



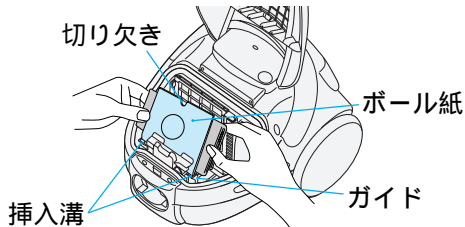
- 3 パックフィルターをガイドから引き出して捨てる



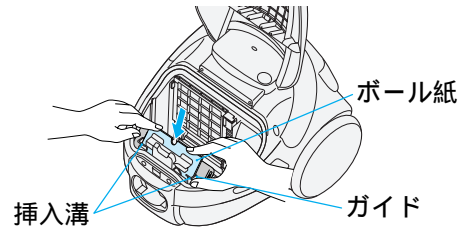
お願い ●ごみがこぼれないよう、ゆっくり取り出してください。(モーター部にゴミが侵入し、故障の原因になります。)

パックフィルターの取り付けかた

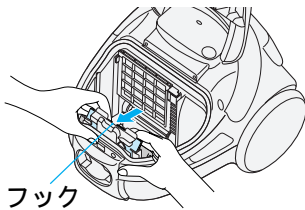
- 1 ボール紙の切り欠きを上にして、ガイドの挿入溝にボール紙を合わせる



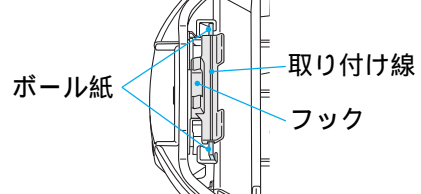
- 2 ボール紙をガイドの挿入溝に沿って矢印の方向に押し込む



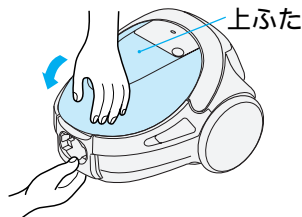
- 3 ボール紙を両手で押し付け、フックのつめに確実にひっかける



取り付け状態 (ボール紙をフックの取り付け線に合わせる)



- 4 上ふたを閉める



注意



パックフィルターは必ず日立 **純正** CV-型用パックフィルターを使う

- 当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。

純正品を使う

- 当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、パックフィルターに関する掃除機の性能・品質の不良は保証できません。

日立掃除機には、必ず日立製の純正パックフィルターをご使用ください。

- お願い** ●パックフィルターを取り付けないで、上ふたを閉めようとしても閉まりません。上ふたやフックが破損するおそれがありますので、上ふたを無理に押さえないでください。
- 破れたパックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ごみがモーターに入り故障の原因になります。

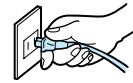
お手入れ

警告



電源プラグを抜く

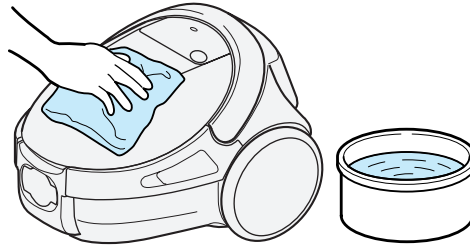
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
●感電やけがをすることがあります。



ぬれた手は
ふいてから

本体・付属品

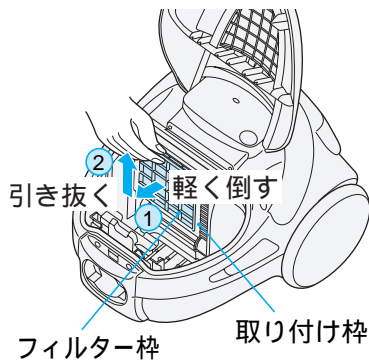
水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふく



お願い ●ベンジン、シンナー、中性洗剤などは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。

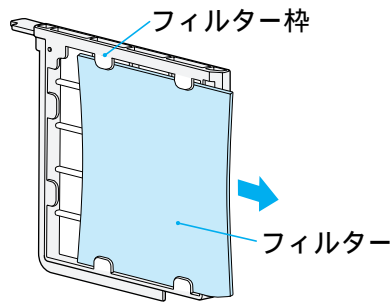
本体モーター前フィルター(ナノチタン・アレルオフ抗菌消臭フィルター)

1 本体からフィルター枠を取り外す

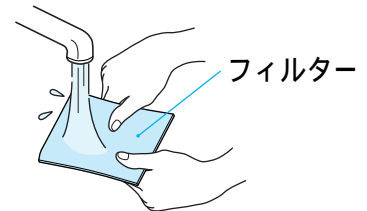


- ① 矢印の方向に軽く倒す
- ② 取り付け枠より引き抜く

2 フィルター枠からフィルターを取り外す



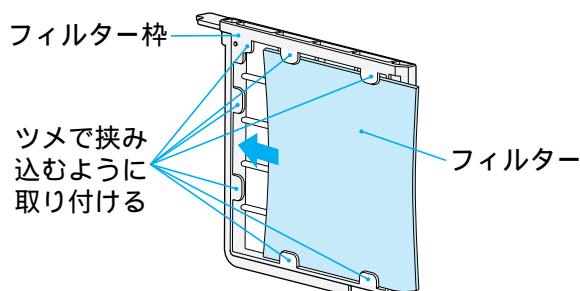
3 フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる



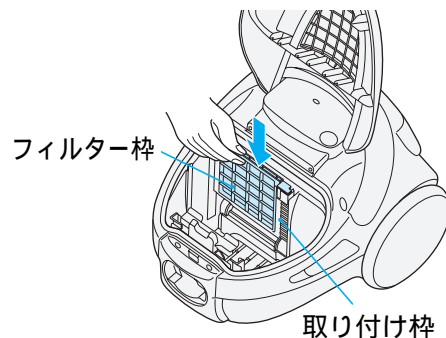
お願い

●フィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤーで乾燥させないでください。フィルターが縮むおそれがあります。

4 フィルターをフィルター枠に取り付ける

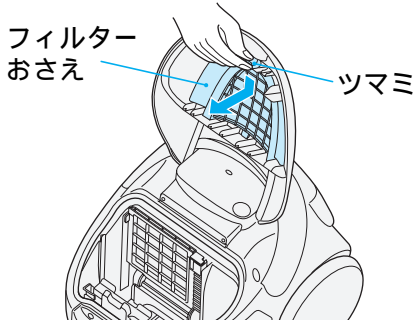


5 フィルター枠を元どおり本体に取り付ける



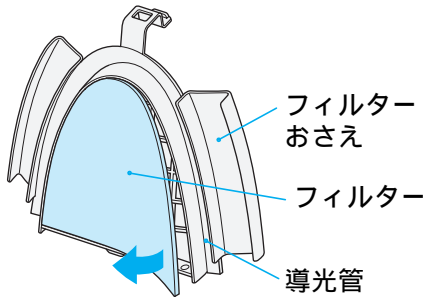
本体上部フィルター(ナノプラチナ・アレルオフ抗菌消臭フィルター)

1 上ふたからフィルターおさえを取り外す

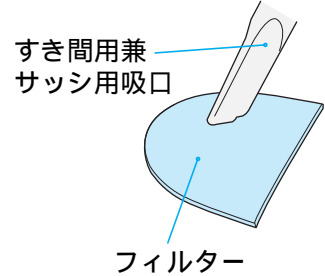


- ツマミを矢印の方向に押しながらか外す

2 フィルターおさえからフィルターを取り外す



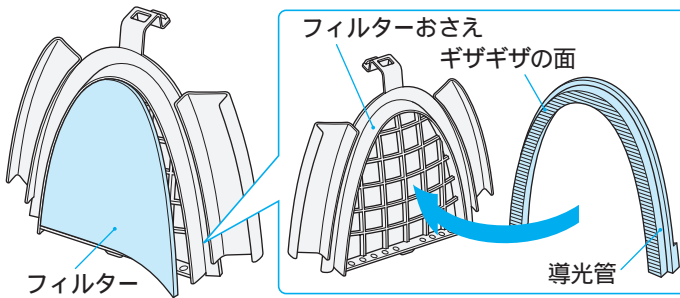
3 フィルターに付着したほこりを「すき間用兼サッシ用吸口」で吸い取る



お願い

- フィルターは水洗いしないでください。

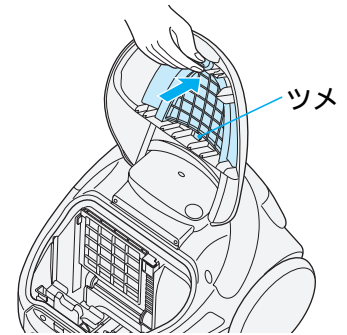
4 フィルターをフィルターおさえに取り付ける



お願い

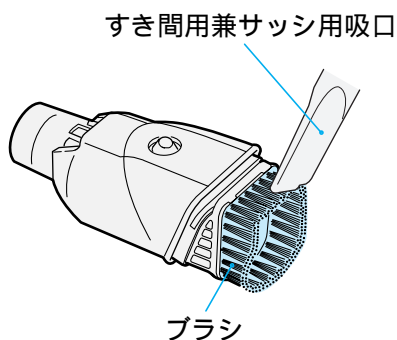
- 導光管は取り外せるようになっています。導光管を取り外したときは、ギザギザの面がフィルターおさえ側となるように取り付けてください。

5 フィルターおさえを、元どおり上ふたに取り付ける



クルッとブラシ

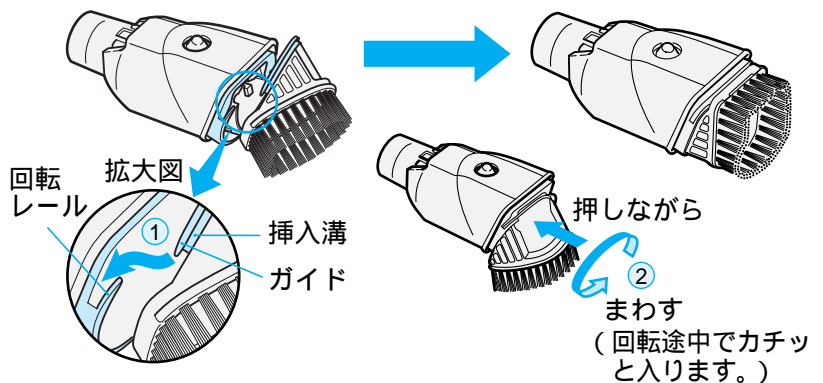
ブラシに付着したごみを「すき間用兼サッシ用吸口」で吸い取る



ブラシの取り付けかた

- 使用中にブラシが外れた場合

- ① ガイドの挿入溝を、回転レールの先端に合わせる
- ② ブラシを押しつけながら、回転させる



お手入れ(続き)

パワーヘッド (回転ブラシは取り外して水洗いできます)

警告



電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
●感電やけがをすることがあります。

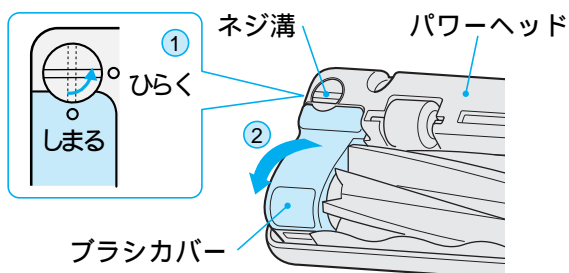


ぬれた手はふいてから

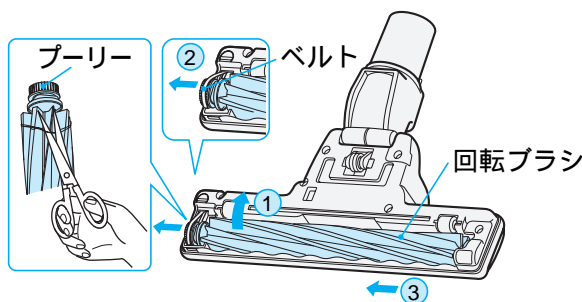
ご注意

- 必ず延長管からパワーヘッドを取り外してからお手入れしてください。
- 水洗い後は十分に自然乾燥させてから取り付けてください。

- 1
- ① パワーヘッドを裏返して、コインなどでネジ溝を「ひらく」の●印に合わせる
 - ② ブラシカバーを外す

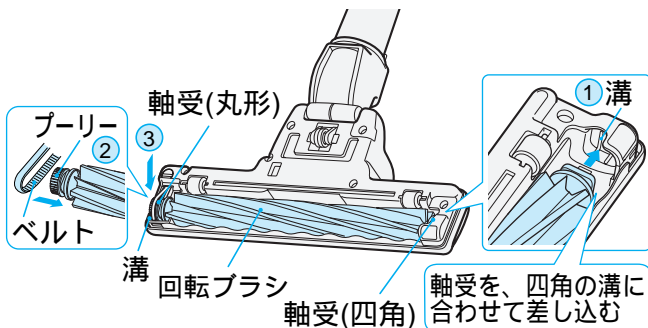


- 2
- ① 回転ブラシを少し持ち上げる
 - ② ベルトからプーリーを外す
 - ③ 回転ブラシを取り出してごみを取り除く



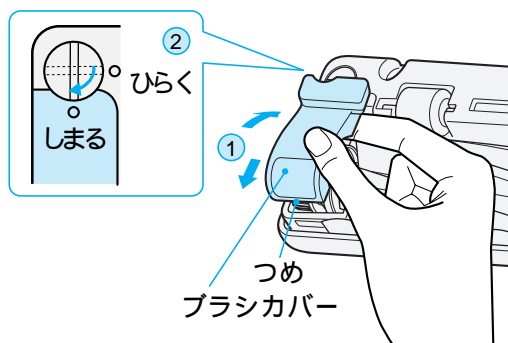
- 回転ブラシや軸受に絡みついた糸くずなどは、ハサミで切って取り除いてください。

- 3
- ① 四角の軸受を溝に差し込む
 - ② プーリーにベルトをかける
 - ③ 丸形の軸受をパワーヘッドの溝に入れる



- 軸受に注油しないでください。

- 4
- ① ブラシカバーをつめに引っ掛けて閉める
 - ② ネジ溝を「しめる」の●印に合わせる

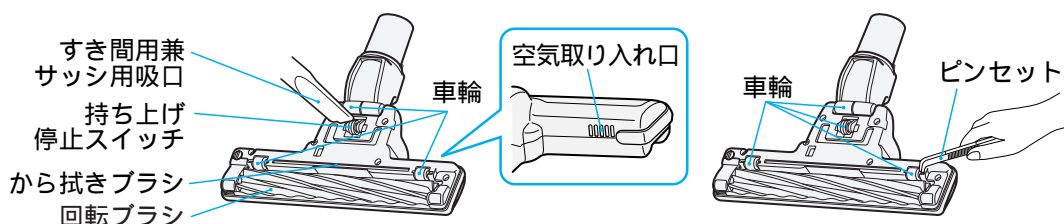


ご注意

- 車輪が磨耗していると、ゆかを傷つけるおそれがあります。磨耗しているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

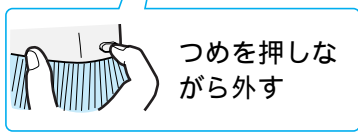
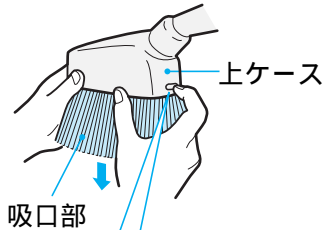
お願い

- 持ち上げ停止スイッチ、回転ブラシ、から拭きブラシ、車輪、空気取り入れ口に付着したごみは、「すき間用兼サッシ用吸口」で吸い取ってください。
- 持ち上げ停止スイッチに無理な力を加えないでください。
- 車輪の軸に絡みついた糸くずなどは、つまようじやピンセットなどで取り除いてください。

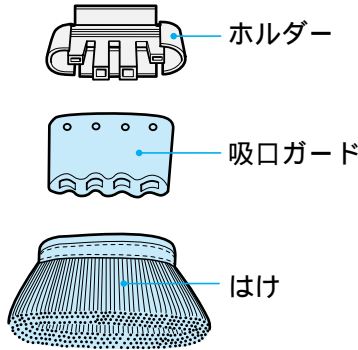


はたき吸口 ● はけと吸口ガードが洗えます。

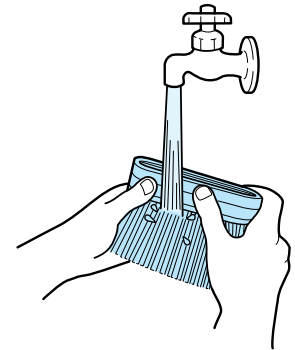
1 上ケースから吸口部を外す



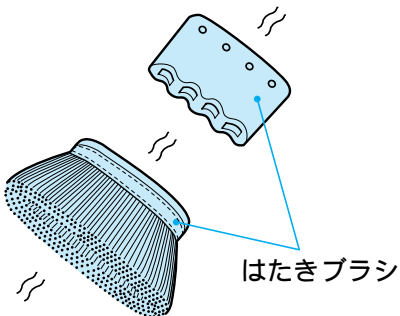
2 ホルダーから、はけ、吸口ガードを外す



3 水またはぬるま湯で、はけ、吸口ガードを洗う

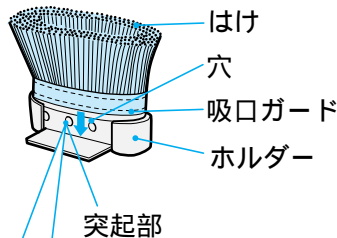


4 陰干しして、十分に自然乾燥させる



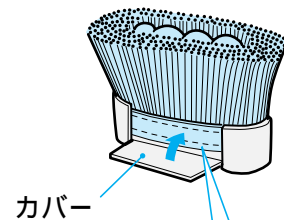
はたきブラシは消耗品です。
● 吸口ガードとはけの組み合わせで別売り部品になっています。👉 20

5 吸口ガード、はけの順でホルダーに取り付ける



吸口ガードの穴とホルダーの突起部を合わせる

6 ホルダーのカバーを閉めて、上ケースに取り付ける



はけはホルダーの底部に密着するまで押し込んでください


お願い ● はたきブラシは洗濯機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直しかた
モーターが回らない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。👉6
	●保護装置が働いて運転が停止していませんか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。👉12
	●本体にホースが確実に差し込まれていますか。	「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。👉4
パワーヘッドの回転ブラシが回らない、または回りにくい	●本体、ホース、延長管、パワーヘッドがしっかり接続されていますか。	それぞれしっかりと接続してください。👉4
	●保護装置が働き、パワーヘッドのモーターが停止していませんか。	① 電源プラグを抜く ② 回転ブラシや軸受などのごみを取り除く ③ 約5分間待って使用する👉12
	●回転ブラシ、軸受、持ち上げ停止スイッチにごみなどが絡みついていますか。	「お手入れ」👉16をご覧ください、ごみなどを取り除いてください。
	●吸口部がゆか面から浮いていませんか。	ゆか面から離すと回転ブラシは止まりますので異常ではありません。👉7
	●パワーブラシスイッチが「切」になっていませんか。	もう一度、パワーブラシスイッチを押して、「入」にしてください。👉6
吸込力が弱い	●パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」👉13をご覧ください、新しいものと交換してください。
	●本体モーター前フィルターが汚れていませんか。	「お手入れ」👉14をご覧ください、本体モーター前フィルターを水洗いするか、新しいものと交換してください。
	●延長管、ホース、つぎてにごみが詰まっていますか。	延長管、ホース、つぎてのごみを取り除いてください。ごみの詰まりの除去は、使い古しの歯ブラシなどを使うと効果的です。
	●パワーヘッドにごみが詰まっていますか。	「お手入れ」👉16をご覧ください、ごみを取り除いてください。
	●延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントでお使いになると、電源電圧の低下によりごみすてサインが早く点滅する場合があります。定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。	
電源コードが全部入らない、または引き出せない	●電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを黄印まで引き出してよじれを直したあと、もう一度巻き込んでください。	
排気や本体があたたくくなる(特に夏場)	●空気の流れてモーターを冷却しているため、異常ではありません。	
電源コード引き出し口などから風が出る	●空気の流れて電気部品を冷却しているため、異常ではありません。	
車輪と本体の間から風が出る	●排気風を分散させているため、異常ではありません。	
クルッとブラシのブラシが出ない	●内部にごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。ブラシに付着したごみは「すき間用兼サッシ用吸口」で吸い取ってください。👉15

アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」 18の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、パワーヘッド)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

- 1 形名 - CV-P50J
- 2 症状 - できるだけ詳しく



保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- 電源コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常があるとき。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日 / 9:00 ~ 19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30 / 携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

故障かなと思ったら

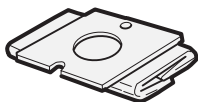
アフターサービスと保証について

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
 価格は、2006年2月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

●パックフィルター

ナノテク **プレミアム** 衛生フィルター
 GP-200F(5枚入り)
 希望小売価格 2,100円(税抜 2,000円)



⚠ 注意



純正品を使う

パックフィルターは必ず日立 **純正** CV-型用パックフィルターを使う

- 当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。

- 当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、パックフィルターに関係する掃除機の性能・品質の不良は保証できません。日立掃除機には、必ず日立製の純正パックフィルターをご使用ください。

- GP-150F、GP-110F、GP-75F(各5枚入り)も使用できます。

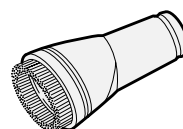
【GP-150F】 希望小売価格 1,575円(税抜 1,500円)

【GP-110F】 希望小売価格 1,155円(税抜 1,100円)

【GP-75F】 希望小売価格 735円(税抜 700円)

- 上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

●棚用自在吸口(D-TJ2)



希望小売価格
 1,260円(税抜 1,200円)

●はたきブラシ

サービスパーツCV-RX1-070
 はたきブラシ とご指定ください。



希望小売価格
 1,260円(税抜 1,200円)

抗菌効果	部品名	抗菌の確認を行った試験機関名	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部分の名称
	パックフィルター-GP-150F	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内装紙
	パックフィルター-GP-110F	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内装紙
	パックフィルター-GP-75F	(財)日本化学繊維検査協会	滴下法	抗菌剤希釈液をスプレー加工	パックフィルター内装紙

仕様

電源	100V 50-60Hz共用	標準付属品	ホース.....	1本
消費電力	1000W～約300W		パワーヘッド.....	1個
吸込仕事率	640W～約80W (ホース、延長管接続状態)	付属応用部品	延長管.....	1本
運転音	59dB～約53dB		サッとハンドル.....	1個
集じん容積	2.0L		すき間用兼サッシ用吸口.....	1個
コードの長さ	5m		クルッとブラシ.....	1個
質量	5.2kg(標準付属品を含む)		はたき吸口.....	1個
本体寸法	長さ313mm×幅266mm×高さ224mm		ふとん用吸口.....	1個
			丸洗いフローリングヘッド.....	1個
		伸縮すき間用吸口.....	1個	
		別売り部品接続用アタッチメント...1個		
		キャリングバッグ.....	1個	

抗菌効果	部品名	抗菌の確認を行った試験機関名	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部分の名称
	パックフィルター-GP-200F	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内装紙
	パワーヘッド	(財)日本紡績検査協会	JIS Z 2801に基づく	樹脂に練り込み	プラスチック
	回転ブラシ	(財)日本化学繊維検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に付着	刷毛
	本体モーター前フィルター	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に付着	シート状不織布
	本体上部フィルター	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に付着	シート状不織布

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
 サービスを依頼される
 とき、お役に立ちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

平成

年

月

日

日立アプライアンス株式会社